

ふくし ふれあい CONTACT WITH WELFARE

冬号
2020年
1月1日
No.76

発行 一般社団法人 熊本県労働者福祉協議会 発行者 友田孝行 編集者 末長 孝 E-mail rofuku@lime.ocn.ne.jp
事務局 〒862-0963 熊本市南区出仲間8丁目9-1 TEL096-377-6029 http://kumamoto.rofuku.net/
FAX096-377-6030

年頭に 寄せて

「2030年ビジョン」の実現に向けて

一般社団法人 熊本県労働者福祉協議会 理事長 友田 孝行



あけましてお
めどうござい
ます。ご家族お
揃いで穏やかな
新春をお迎えの
こととお慶び申
し上げます。

旧年中は労働者福祉活動と福祉
事業団体の事業推進に対し、ご支
援・ご協力を賜り、厚く御礼申し上
げます。

さて、中央労福協は結成70周
年を迎えるにあたり、「労福協の理
念」と10年先を展望した「2030
年ビジョン」を、第64回定期総会
(2019年11月29日開催)で下記
のとおり確認しました。

【労福協の理念】 すべての働く人
の幸せと豊かさをめざして、連帯・
協同で安心・共生の福祉社会をつ
くります。

【2030年にめざす社会像】 貧困や
社会的排除がなく、人と人とのつ

ながりが大切にされ、平和で安心
して働きくらせる持続可能な社会。

【2030年ビジョン】 (めざす社会
を実現するための4つのビジョン)

1. 多様なセーフティネットで、働
くことやくらしの安心を支えます。

2. 労働組合と協同組合が連携・
協同し、共助の輪を広げ、すべて
の人のくらしを生涯にわたってサ
ポートします。

3. 地域の様々なネットワークで、
支え合い、助け合う地域共生社会
をつくります。

4. 労働者福祉運動を継承・持続
するために、人材を育成し、財政
基盤を確立します。

結成から70年が経過し、労働
者福祉運動が取り組む課題も時代
とともに変わり、福祉の対象や
ネットワークも広がりつつありま
す。一方で、時代が変化しても、「福
祉はひとつ」という労福協の原点
は、これからも変わらず継承して

いくことが重要です。

政策・制度の改善を求める運動
と労働者自主福祉運動を車の両輪
としつつ、「2030年ビジョン」の実
現に向け、労働組合と福祉事業団
体が「ともに運動する主体」であ
るとの自覚のもと、各関係団体との
更なる連携・協同に取り組んでい
かなければなりません。引き続き
熊本県労福協に対する皆さんのご支
援、ご協力をお願い申し上げます。

今年が皆様にとって実り多い年と
なりますことを祈念申し上げ、新春
のあいさつとさせていただきます。

ともに「運動する主体」
として取り組みましょう



明けましておめでとうございます。今年も福祉運動の前進を

役職名	氏 名	選出団体	役職名	氏 名	選出団体
理事長	友 田 孝 行	連合熊本	理 事	峯 潔	連合熊本
副理事長	倉 岡 興 平	連合熊本	理 事	園 田 海 舟	連合熊本
副理事長	上 田 淳	福祉事業団体	理 事	熊 谷 行 雄	連合熊本
副理事長	田 川 仁	福祉事業団体	理 事	山 野 雄 一 朗	連合熊本
専務理事	末 長 孝	連合熊本	理 事	中 谷 真 弥	連合熊本
理 事	梶 田 秀 治	福祉事業団体	監 事	児 玉 智 勝	連合熊本
理 事	佐 々 木 義 博	連合熊本	監 事	青 木 栄	連合熊本
理 事	矢 野 良 輔	連合熊本	監 事	川 崎 竜 一	福祉事業団体
理 事	山 本 寛	連合熊本			

連合熊本・熊本県労働者福祉協議会合同研究集会

全世代に広がる貧困とひきこもり ～労働組合の役割と連帯の意義について

講師

藤田孝典氏



講師
藤田孝典氏

連合熊本と県労福協は11月25日、「労働組合と福祉事業体の連携強化で共助・連帯の輪を広げよう」というテーマで、合同研究集会を開き、約114人が出席しました。

まず主催者を代表して友田連合熊本会長が「安心できる豊かな福祉社会を実現しよう」をテーマに、いま社会問題となっている貧困とひきこもりについて、その実情と実態を学習してほしいと挨拶し、聖学院大学人間福祉学部客員准教授で、NPO法人ほっとプラス代表理事の藤田孝典氏が多くのデータを駆使しながら講演しました。

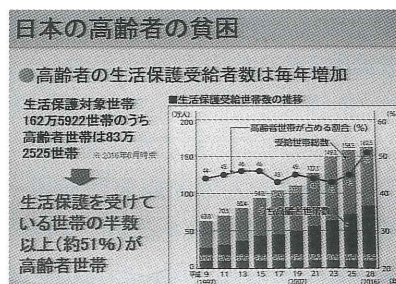
2004年からスタート

■04年さいたま市でホームレス支援組織を設立し、06年にホームレスの就労・自立生活を支援するNPO法人「ほっとポット」を設立。11年には自殺対策、刑余者、DV被害者、引きこもり青年ら、支援対象を選別せず受け入れるNPO法人「ほっとプラス」を設立した。17年に「反貧困ネットワーク埼玉代表、ブラック企業対策プロジェクト共同代表」など、若者を含む労働・貧困問題の解決に取り組んでいる。まず皆さんに知ってほしいのは、日本の貧困率は15.7%と先進国では6番目に高いことだ。

■日本の高齢化率

現在の高齢化率は27.3%、65～74歳：13.9%、75歳以上：13.3%。特定の人が貧困になっているのではなく、これからも増え続ける。

高齢者の生活保護受給者は毎年増加し、生活保護対象世帯162万5922世帯のうち、83万2525世帯が高齢者世帯で約51%（2016年6月）

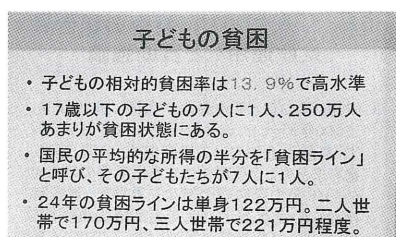


■高齢者の息子、娘が親をみることができず、核家族化になり、高齢者の犯罪が年々増加傾向にある。

一方、社会保障費は2014年度は112兆1020億円で、国民所得の30.76%を占め、高齢者関係は67.9%。一方で社会保障費の削減が進む。

金融庁は「人生100年時代」の報告書を発表し、公的年金の受取額の減少を見すえ、現役時代から資産運用や定年退職後の再就職など、自助の必要性を強調（2019.6月）

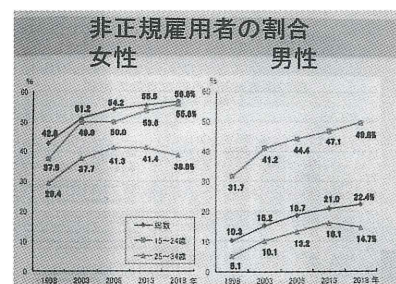
■子どもの相対的貧困率は13.9%で高水準。17歳以下の子どもの7人に1人の割合。



■日本で深刻なのは、母子家庭など「ひとり親世帯」の子ども。相対的貧困率は50.8%。母子世

帯に限ると、82.7%が「大変苦しい」「やや苦しい」と回答。ひとり親世帯2人に1人の子は貧困。

■非正規雇用者の割合でみると、女性が男性よりも高いし、女性の15～24歳が増えている。また男性も15～24歳が増えている。



■また精神疾患の患者が増え続けているし、実家暮らし率（39歳以下）は2009年47.6%を占める。また借家住まいは家賃負担が重く会計に響く現代社会となり、住宅ローンの負担も重たい。一方、公営住宅、社会住宅がなく市場依存の住宅が現実。

■8050問題（ひきこもり）の事例。80歳代の母と50歳代の息子が同居の例を挙げると、高齢の母は遺族年金月10万円、20年間無収入の息子は母の年金収入に依存したり、息子は就職しても勤務先を転々としたり、パワハラや人間関係の不和で離職を繰り返すケース。母が介護が必要な状態になっているなどの問題がクローズアップされる。

■下流老人の出現が…。下流老人とは生活保護基準相当で暮らす高齢者や、その恐れがある高齢者で下流老人は約700万～1100万人いると類推され、今後も増える傾向。※藤田講師の講義は多くのデータ（スクリーンとレジメ）を活用したことも含め、出席者に「分かりやすかった」と好評でした。

九州ろうきん県本部 18歳成人に向けPRを

①九州ろうきん事業計画の今年度重点施策は「共生社会の実現に向けた中心的な役割を発揮する」と掲げ、とりわけ労福協とは様々な場面で連携し、特に昨年度からは奨学金問題に取り組んでいる。その解決のため奨学金借換専用ローン「つなぐ」を発売し、現在九州全体で225件5億4,364万円、熊本県本部は19件5,032万円の新規利用につながっている。

その他、地域社会への貢献活動として、NPO助成フォーラムを開催し、NPO団体への助成金の交付、



▲熊本県本部
川崎竜一副本部長

児童擁護施設等を支援する社会貢献預金「こども未来応援定期」や、女性の乳がんの早期発見と治療の啓発活動「ピンクリボン運動」などに協力中。

②2022年民法改正施行に向け「18歳までに知っておこう（契約と消費者トラブル）」のDVDを制作し、18歳から成人となる若者や保護者向けにPRを進めていきたい。

こくみん共済coop県推進本部 今後の取り組み



▲熊本推進本部
和泉吉信事業推進部長

現状の推進課題は①共済商品の推進に留まっている。②「保障の見直し」活動は浸透不足であり、組合員・協力団体と「保障の見直しの必要性」が共有化できていない。提案不足やキャンペーンなどが、組合員・家族の見直しにつながっていない。そこで組合員と家族に伝える方法として、

■若年層、新婚世帯、責任世代、

退職準備世代の段階方式「世代別セミナーの実施」■保障の見直しは時間を要するので、世代別セミナーのキャッチコピーを採用。

■教宣ツールを配布し未婚セミナーを実施し、配偶者にも理解してもらい、解消方法を共に考え実行していく■全組合員にツール配布、また希望者を集約して説明会の開催■産別傘下の組合員に横断的に呼びかけてセミナー開催■地区労福協との提携など「保障の見直し」運動を展開し、組合員・家族への伝え方を共に考えていこう。

ユニオントラベル熊本 ANA新料金変動型商品

航空会社ANAは2020年4月から、新料金変動型商品を販売する。

■現行のANAシティプランは出発の180日前から7日前までの申込であったが、4月以降は新料金変動型パッケージ商品を販売する。

■新料金変動型商品は出発の355日前から前日まで、最後の1席がなくなるまで販売される。

■この商品は早期申込をすれば料金が安く設定されるが、需要のバランスに応じて金額が変動するので、常に安いわけではない。また、



▲ユニオントラベル熊本
猪股慎営業部長

現行商品と異なり、予約をしてから3日以内に発券しないと、予約が取り消される商品。

■新運賃導入後は、空席があれば購入が可能（仮押えなどの重複予約の抑制で、本当に購入したい方が購入できる）そして出発前日まで購入可能。詳細はユニオントラベルにお問い合わせください。

喫煙

昨秋、立て続けに同じテーマのニュースや研修会、講演会にふれた。最初は嘉島町で「子ども食堂」をボランティアで取り組んでいる高校の後輩が、NHK熊本放送局のニュースで紹介された。しかも2回も。その次は熊本日日新聞がかなりのスペースをとって、「子ども食堂」を運営する後輩を紹介した。彼女に電話したら「子ども達だけでなく、一人住まいの高齢女性も来るので100人分作っています」という返事

■次は浄土真宗本願寺派の熊



本組が開催した研究集会に参加したら、テーマは熊本市子ども政策課を招いた『市の子どもの貧困に関する実態』だった。資料は多くのデータを示していたが、多くの課題が示されていた。■3度目は11月3日「憲法公布の日」の講演会だった。尚絅大学短期大学部幼児教育学科の増淵准教授が、シングルマザー世帯の応援活動に取り組んでいる報告だった。増淵准教授は低賃金で働いて子育てをしている女性の実態を報告しながら、「憲法15条、すべての国民は健康で文化的な最低限度の生活を営む権利を有する」が守られていないと、今の政治を批判した。

2019年度ライフサポートセンターくまもと 相談の概要と課題

■本年度は「労働組合を作りたい」という若い世代の相談電話が多かった（製造業、福祉事務所、病院）内容は解雇、賃金（特に残業代）次いでハラスメント（パワハラ）、労働問題は受付後、連合熊本ユニオンに引継ぎ団体交渉で事案解決、また弁護士に引継いだり、労働委員会による解決に進むこともある。

■外国人労働者からの相談は言葉や入管法などで解決の糸口を探す困難がある。

■労働相談以外の相談は行政や社協、反貧困ネットワークや過労死等労災防止対策センター（準備



▲森本康仁相談員

会）との連携が必要になってくる。連絡先の充実を図ることが必要だ。

■会社が雇用保険を掛けていない。辞めてわかったが失業保険が貰えない、また県外で働いていた30代の息子が死亡、会社の過重労働、安全配慮義務違反では、等の相談は労基署に相談したり、労働弁護団に連絡、相談をしている。

医療法人社団
熊本労安会

秋津レークタウンクリニック

いのちと健康が
なによりも大切にされ
一人ひとりが
かけがえのない
存在として尊重される
そんな医療と社会を
めざしています

■診療科目／内科、小児科、リハビリテーション科、神経科

- 理事長／木村孝文
- 院長／山口秀樹
- 入院／無
- 駐車場／有

受付

午前 月曜日～土曜日／9:00～12:00
午後 月曜日～金曜日／2:00～6:00
土曜日／1:30～3:00
※ただし、木曜の午後と土曜日の午後は
鍼灸はお休みです。
休診日／日曜日・祭日

〒861-2105 熊本市東区秋津町秋田3441-20 ☎368-6007

ユニオントラベル熊本からあなたへ

幹事さん必見!

ユニオントラベル熊本 歓送迎会キャンペーン ～2020年3月31日

ユニロトで当たる! 特賞10万円旅行券

副賞の賞品もすごい! 豪華賞品をご用意しています!

熊本県内の協定旅館や
40店舗以上の契約飲食店など
ご手配致します。
また、2次会もお申し付けください

さらに

ご宿泊された方に
九州地区キャンペーン
抽選券進呈!

- 1等 九州内協定旅館ペア宿泊券...16本
- 2等 ギフ券(1万円).....8本
- 3等 ギフ券(5千円).....16本

お問い合わせは



生協
法人

ユニオントラベル熊本

TEL(096)371-2022
FAX(096)363-2866

熊本市中央区九品寺4丁目1-8-2F 熊本県知事登録2-34号 総合旅行業務取扱管理者 堀内 淳

編集後記

あけましておめでとうございます。新春を迎え今年一年の皆さんの健康とご多幸を祈念いたします。本年も県労福協は、「自主福祉事業体活動の推進」、「格差・貧困の是正」、「運動を担う次世代の教育」を重点課題として引き続き活動を進めることとしています。

さて、今後の日本社会を取り巻く環境は、いろんな分野で大きく変化をしていくことが予想されます。労福協運動の普遍的基盤は「連帯・協同」であり、これからの社会変化の中で、人々の個人化や孤立化が進行し、支え合いや助け合いの精神が薄れる傾向に歯止めをかけなければなりません。安心出来る豊かな共生社会実現のために本年も取り組みを続けます。労福協活動へのご協力をよろしくお願い致します。